

第 8 章 調査票

平成27年度伊勢原市まちづくり市民意識調査へのご協力をお願い

日ごろより、伊勢原市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、本市が進めているまちづくりについて、市民の皆さまのお考えやご意見をお聞かせいただき、今後のまちづくりを進める上での基礎資料とするため、「平成27年度伊勢原市まちづくり市民意識調査」を実施いたします。

今回の調査を実施するにあたり、市内に居住する満18歳以上の方3,000人を無作為で選ばせていただきました。

お忙しいところ、ご面倒をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひ調査にご協力くださいますよう、お願いいたします。

平成28年1月

伊勢原市長 高山 松太郎

◆回答にあたって◆

- 質問への回答は、宛名にあるご本人がお答えください。
- お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
- 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、
1月29日(金)までに郵便ポストへ投函してください。
*切手は不要です。

<問い合わせ先>

伊勢原市役所 企画部経営企画課

電話：0463-94-4711（内線4123）

I あなた自身のことについてうかがいます（平成28年1月時点でお答えください）

次の各項目について、あてはまるものを1つ選んで数字に○を付けてください。

1 性別

1 男性 2 女性

2 年齢

1 18・19歳 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上

3 世帯の状況

1 単身（一人世帯） 2 夫婦のみ 3 親と子（二世帯世帯）
4 親と子と孫（三世帯世帯） 5 その他（ ）

4 伊勢原市にお住まいの年数

1 1年未満 2 1～5年 3 6～10年 4 11～20年 5 21年以上

5 お住まいの町（字）名

伊勢原市（ ）

6 職業など

1 自営業主 2 会社などの役員 3 正規の職員・従業員
4 パート・アルバイト・派遣社員など 5 家事従業者 6 専業主婦・主夫
7 学生 8 無職 9 その他（ ）

現在、伊勢原市では、「第5次総合計画」に基づくまちづくりを計画的に進めています

本市では、「伊勢原市第5次総合計画」に基づくまちづくりを計画的に進めるために、平成25年度から平成29年度までの5年間について、「前期基本計画」を定めて、37本の施策を重点的に行っています。この調査票では、総合計画に基づいた取組等について、あなたさまのお考えをうかがいます。

■伊勢原市第5次総合計画とは

総合計画は、長期的な展望に立って本市のめざす将来像を描き、その実現に向けて総合的かつ計画的に行行政運営を図るための指針となります。

本市では、人口減少や少子高齢社会の進展をはじめとする本市を取り巻く様々な課題に対応した新しいまちづくりを進めていくため、平成25(2013)年度を計画初年度とする「第5次総合計画」をスタートさせました。

本市の豊かな自然の中でみんなが力を合わせ、さらに発展した新しいまちを創造し、誰もがしあわせを実感できる明るい未来を築いていくことをめざし、本市の将来都市像を「しあわせ創造都市 いせはら」を定め、その将来都市像の実現に向け、施策別に様々な取組を進めています。



伊勢原市第5次総合計画の詳細は、HPでご覧いただけます。

<http://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2013111300011/>

II 伊勢原市のまちづくりの施策についてうかがいます

この項目では、「伊勢原市第5次総合計画 前期基本計画」に定める37本の施策に関する現状の満足度や今後の重要度についてうかがいます。

回答欄の左側にある施策の概要等をお読みいただき、あなたの実感やお考えに近いものを、それぞれ1つ選んで番号に○を付けてください。

【記入例】

施策 01 自ら取り組む健康づくりの推進	あなたの判定
市内の医療機関などと連携し、スポーツを通じた体力づくりや、食育などによる市民の自主的な健康づくりを支援しています。 また、健康診査や各種検診を充実するなど、疾病の予防や早期発見・治療に向けた取組を進めています。 ■これまでの主な取組 ・住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」への参加 ・市の史跡、名所などを巡る「伊勢原市ウォーキングガイド」の作成	<input checked="" type="radio"/> 1 満足である <input type="radio"/> 2 やや満足である <input type="radio"/> 3 あまり満足でない <input type="radio"/> 4 満足でない
	<input type="radio"/> 1 重要である <input type="radio"/> 2 やや重要である <input type="radio"/> 3 あまり重要でない <input type="radio"/> 4 重要でない
	<input type="checkbox"/> これまでの成果の一例 ・健康相談参加者数 3,500人(H24) → 4,465人(H26) ・栄養教育、相談の参加者数 2,200人(H24) → 2,840人(H26)

施策の概要、これまでの主な取組、施策によるこれまでの成果を記載しています。

あなたの実感やお考えに最も近いものをそれぞれ1つ選び、該当する番号に○を付けてください。

■「暮らし力」に関する質問です。

施策 01 自ら取り組む健康づくりの推進		あなたの判定	
<p>市内の医療機関などと連携し、スポーツを通じた体力づくりや、食育などによる市民の自主的な健康づくりを支援しています。 また、健康診査や各種検診を充実するなど、疾病の予防や早期発見・治療に向けた取組を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」への参加 ・市の史跡、名所などを巡る「伊勢原市ウォーキングガイド」の作成など</p>	満足度	1 満足である	
		2 やや満足である	
<p>□これまでの成果の一例 ・健康相談参加者数 3,500人(H24) → 4,465人(H26) ・栄養教育、相談の参加者数 2,200人(H24) → 2,840人(H26)</p>	重要度	3 あまり満足でない	
		4 満足でない	
施策 02 安心できる地域医療体制の充実		あなたの判定	
<p>より質の高い医療を安定的に提供できる医療施設の確保に向けた支援を行うとともに、軽傷から重傷な患者に至るまでの安定した救急医療環境を確保するための支援を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・地域医療の中核を担う伊勢原協同病院の移転新築に対する財政支援 ・安定した救急医療環境を確保するための財政支援など</p>	満足度	1 満足である	
		2 やや満足である	
<p>□これまでの成果の一例 ・「災害医療拠点病院及び災害医療協力病院」の指定数 1カ所(H24) → 2カ所(H26) ・市内医療機関における救急医療の実施率(内科、外科) 100%(H23) → 100%(H26)</p>	重要度	3 あまり満足でない	
		4 満足でない	
施策 03 多様な連携による地域福祉の推進		あなたの判定	
<p>地域住民や各種団体などと連携し、高齢者や障害者などを地域で支える福祉活動に取り組むしくみづくりを進めています。 また、市民団体と協働して講座などを開催するなど、地域福祉の担い手となる人材の育成に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組 ・個人宅を訪問する事業者との地域見守りに関する協定の締結 ・「成年後見」の担い手である市民後見人養成講座の開催など</p>	満足度	1 満足である	
		2 やや満足である	
<p>□これまでの成果の一例 ・地域福祉に関する講座の受講者数 0人(H24) → 40人(H26) ・地域見守り連携事業者数 4事業者(H24) → 34事業者(H26)</p>	重要度	3 あまり満足でない	
		4 重要でない	
施策 04 高齢者の地域生活支援の充実		あなたの判定	
<p>高齢者の就業や社会参加活動の機会を整え、高齢者が地域で活躍できる環境づくりを進めています。 また、介護予防の普及啓発に努めるとともに、地域で高齢者を支える地域包括ケア体制の構築を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・シルバー人材センター運営への支援 ・高齢者の介護予防のための教室やミニデイサロンの実施など</p>	満足度	1 満足である	
		2 やや満足である	
<p>□これまでの成果の一例 ・介護予防教室開催回数 480回(H24) → 1,005回(H26) ・ミニデイサロン開催箇所数 28カ所(H24) → 31カ所(H26)</p>	重要度	3 あまり満足でない	
		4 重要でない	

施策 05 障害者の地域生活支援の充実		あなたの判定	
<p>障害者への支援を総合的に行う相談支援体制の強化を図るとともに、障害者の就労支援など、社会参加に関する支援を行っています。 また、家族介護を支援するため、障害児者の日中一時預かりなどの環境整備を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・障害者の日常生活等の相談を受ける相談支援事業所の開設 ・障害者の日中の一時的な預かり先となる日中一時支援事業の拡充 など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例 ・相談支援事業所数 6事業所(H24) → 8事業所(H26) ・就労移行支援及び就労継続支援サービス利用者数 157人(H24) → 256人(H26)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 06 子育て家庭への支援の充実		あなたの判定	
<p>子育てに関する相談や交流、情報交換ができる場を提供するなど、地域で子育て家庭を支え合うしくみづくりを進めています。 また、新生児や乳児のいる家庭への個別訪問や、医療費などの助成により、子育てしやすい環境づくりを進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・地域の子育て家庭を支援する子育て支援センター等の運営 ・小児医療費助成制度の対象年齢の拡大 など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例 ・子育て支援センター、子育てひろば、つどいの広場の延べ利用組数 10,005組(H23) → 11,346組(H26) ・新生児や乳児のいる家庭への訪問率 100%(H24) → 100%(H26)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 07 多様な働き方が選択できる保育の充実		あなたの判定	
<p>子育て家庭の多様なニーズに応じた保育サービスの提供と、放課後等に小学生を預かる「児童コミュニティクラブ」の安定した運営の確保に取り組むとともに、質の高い保育・教育サービスの提供に努めるなど、子ども・子育て支援新制度を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・児童コミュニティクラブの対象学年の拡大 ・子ども子育て関連3法に基づく「子ども・子育て支援新制度」の導入 など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例 ・多様な保育サービスを利用する児童数 13,807人(H23)→19,666人(H26) ・児童コミュニティクラブ対象学年 小学4年生まで(H24)→小学6年生まで(H27)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 08 次代を担う子ども・若者の育成支援の推進		あなたの判定	
<p>「子ども・若者育成支援指針」を策定し、子ども・若者の育成支援を総合的に進めるとともに、子どもたちが放課後の時間に安全に過ごすことができる場を地域の中に確保する「放課後子ども教室」や、子ども・若者の悩み相談、非行防止活動などに取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組 ・子どもの安全な遊び場等を確保する放課後子ども教室の新規開設 ・県央地域若者サポートステーションと連携した相談事業の実施 など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例 ・子ども体験活動事業に参加した子どもの延べ人数 3,209人(H23) → 4,496人(H26) ・市や地域の事業などに参画した若者の延べ人数 50人(H23)→90人(H26)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 09 きめ細やかな教育の推進		あなたの判定	
<p>児童生徒の学習や生活支援の充実のため、本市の豊かな自然や伝統文化の活用など、特色ある教育を地域と協力しながら進めています。 また、小学校への少人数学級や教科担当制の導入、スクールカウンセラーの全校配置や教育相談の充実など、きめ細やかな教育に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組 ・英語教育の充実やICT機器の利活用などのモデル事業の実施 ・子どもや保護者の問題に対応する「地域家庭支援チーム」の設置 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・「勉強がわかる」と答えている児童生徒の割合 小学生 88.4%(H23) → 88.9%(H26)、中学生 68.7%(H23) → 74.8%(H26) ・「学校がすき」と答えている児童生徒の割合 小学生 89.0%(H23) → 88.8%(H26)、中学生 78.1%(H23) → 83.3%(H26)</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組 ・英語教育の充実やICT機器の利活用などのモデル事業の実施 ・子どもや保護者の問題に対応する「地域家庭支援チーム」の設置 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・「勉強がわかる」と答えている児童生徒の割合 小学生 88.4%(H23) → 88.9%(H26)、中学生 68.7%(H23) → 74.8%(H26) ・「学校がすき」と答えている児童生徒の割合 小学生 89.0%(H23) → 88.8%(H26)、中学生 78.1%(H23) → 83.3%(H26)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	
施策 10 安全で快適な教育環境の整備		あなたの判定	
<p>小中学校校舎の屋上防水や外壁の修繕を計画的に実施し、学校施設の安全性の確保に努めています。 また、トイレなどの改修や、普通教室への扇風機設置など、快適な学習環境への改善に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組 ・小中学校校舎の屋上防水・外壁修繕工事の実施 ・小中学校トイレの全面リニューアル・洋式化改修工事等の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・小中学校普通教室への扇風機の設置割合 小学校 13.8%(H24) → 100%(H26)、中学校 28.5%(H24) → 100%(H26) ・学校トイレの洋式化率 39.6%(H24) → 49.6%(H26)</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組 ・小中学校校舎の屋上防水・外壁修繕工事の実施 ・小中学校トイレの全面リニューアル・洋式化改修工事等の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・小中学校普通教室への扇風機の設置割合 小学校 13.8%(H24) → 100%(H26)、中学校 28.5%(H24) → 100%(H26) ・学校トイレの洋式化率 39.6%(H24) → 49.6%(H26)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	
施策 11 学習成果を生かせる生涯学習の推進		あなたの判定	
<p>生涯学習の活動情報などを積極的に提供し、幅広い世代の人が参加できる機会を充実するとともに、各種団体などと連携し、学習の成果を生かすことができる仕組みづくりに取り組んでいます。 また、スポーツ環境の整備など、生涯スポーツの振興に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組 ・大学との連携による「大学開放講座」の開催 ・市民との協働による「いせはら市民大学・楽習講座」の開催 ・県立伊勢原射撃場を活用した「ビームライフル射撃体験教室」の開催 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・生涯学習推進リーダーの養成数 0人(H24) → 6人(H26) ・競技スポーツ大会、講習会の参加者数 5,000人(H24) → 6,445人(H26)</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組 ・大学との連携による「大学開放講座」の開催 ・市民との協働による「いせはら市民大学・楽習講座」の開催 ・県立伊勢原射撃場を活用した「ビームライフル射撃体験教室」の開催 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・生涯学習推進リーダーの養成数 0人(H24) → 6人(H26) ・競技スポーツ大会、講習会の参加者数 5,000人(H24) → 6,445人(H26)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	
施策 12 歴史・文化遺産の継承		あなたの判定	
<p>歴史的に貴重な建造物の修理への支援や文化財調査・保存など、豊富な文化財等を次代に伝え残していく取組を進めるとともに、文化財の魅力をまちづくりに活用し、地域全体で文化・歴史遺産を継承していく仕組みづくりに努めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・日向薬師宝城坊保存修理事業への支援 ・いせはら歴史解説アドバイザーを養成する講座の開催</p> <p>□これまでの成果の一例 ・「いせはら文化財サイト」年間アクセス件数 7,008件(H24) → 8,575件(H26) ・文化財活用事業参加者数 2,164人(H24) → 3,986人(H26)</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組 ・日向薬師宝城坊保存修理事業への支援 ・いせはら歴史解説アドバイザーを養成する講座の開催</p> <p>□これまでの成果の一例 ・「いせはら文化財サイト」年間アクセス件数 7,008件(H24) → 8,575件(H26) ・文化財活用事業参加者数 2,164人(H24) → 3,986人(H26)</p>	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	

■ここからは、「安心力」に関する質問です。

施策 13 みんなで取り組む地域防災力の強化		あなたの判定		
<p>地域における防災の担い手の育成や正しい防災知識の普及啓発など、地域防災力の強化に取り組んでいます。 また、災害時における高齢者や障害者などの要援護者に対する支援体制の整備を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・総合防災ガイドブックの発行 ・広域避難場所を会場とした総合防災訓練の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・防災訓練の参加者数 3,502人(H24) → 6,792人(H26) ・災害時に支援が必要な高齢者・障害者の避難施設数 1カ所(H24) → 8カ所(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
				2 やや重要である
				3 あまり重要でない
				4 重要でない
施策 14 いざという時の危機対応力の強化		あなたの判定		
<p>災害時などの危機事態に行政機能を早期に復旧できる体制づくりを進めるとともに、国や県、事業者、大学などと連携して災害対策の強化に取り組んでいます。 また、災害等の情報を的確に提供できる情報伝達体制を整え、災害時の応急対策に必要な設備・資機材の整備を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・災害情報伝達手段の多重化 (Lアラート、FMラジオ、フェイスブック等) ・公園の防災機能強化 (非常用便所やかまどベンチなど) など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・各種団体等との災害時協力の協定数 32件(H23) → 43件(H26) ・備蓄の強化が必要な主な備蓄品の平均備蓄率 47.2%(H23) → 70.7%(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
				2 やや重要である
				3 あまり重要でない
				4 重要でない
施策 15 被害を最小限に抑える減災対策の推進		あなたの判定		
<p>公共施設の地震対策、木造住宅の耐震化、浸水被害の軽減対策に取り組むとともに、風水害・土砂災害発生時に地域住民が迅速に避難できる体制を整備するなど、災害による被害が最小限となる減災対策を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・公共下水道における地震・浸水対策工事の実施 ・土砂災害を想定した避難訓練の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・公共下水道汚水管 (幹線) の耐震化率 17%(H23) → 18.1%(H26) ・土砂災害や浸水被害を想定した防災訓練及び研修会の参加者数 20人(H24) → 142人(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
				2 やや重要である
				3 あまり重要でない
				4 重要でない
施策 16 地域とともに取り組む防犯対策の推進		あなたの判定		
<p>子どもの見守り活動や夜間パトロールなど、地域の自主的な防犯活動を支援するとともに、防犯灯の高照度化や防犯カメラの設置など、犯罪の起きにくい環境を整備し、市民、地域、行政が一体となった防犯対策を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・駅前エリア等への防犯カメラの設置 ・市内にある防犯灯の新設やLED化等 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・街頭犯罪の発生件数 487件(H23) → 373件(H26) ・市内に設置してある防犯灯の高照度化した割合 16.3%(H23) → 28.5%(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
				2 やや重要である
				3 あまり重要でない
				4 重要でない

施策 17 迅速で適切な消防・救急体制の充実		あなたの判定	
<p>高機能消防指令センターの機能更新や消防救急無線のデジタル化などに取り組むとともに、消火活動に不可欠な消火栓などの消防水利の計画的な整備を行うなど、消防・救急体制の充実・強化に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 高機能消防指令センター更新整備の実施 消防救急無線のデジタル化整備工事の実施 消火栓などの消防水利の増設 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 高機能消防指令センターの整備による消防指令の効率性・正確性の向上 消防救急無線のデジタル化による無線の機能性の向上 消火栓や防火水槽などの消防水利(1,142カ所)に対する整備率 88.4%(H23) → 88.9%(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 18 互いに尊重し合うまちづくりの推進		あなたの判定	
<p>男女共同参画社会の実現に取り組むとともに、虐待やDVの防止と被害者への支援を充実するなど、すべての人が尊重される地域社会づくりを進めています。</p> <p>また、平和に対する意識の普及や啓発活動の充実に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画フォーラム及び男女共同参画講座の開催 平和の尊さを未来へ語り継ぐ「平和のつどい」の開催 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種審議会の女性委員の割合 34.9%(H23) → 37.5%(H26) 児童虐待防止支援終了(閉止)率 45.6%(H23) → 51%(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

■ここからは、「活力」に関する質問です。

施策 19 地域を支える商業・工業の振興		あなたの判定	
<p>各種産業の将来像を示す産業ビジョンを策定するとともに、企業誘致にむけた訪問活動や起業・創業への支援、さがみロボット産業特区を活用した取組など、地域産業の活性化に取り組んでいます。</p> <p>また、商店街の魅力向上や空き店舗対策など、商業の活性化を促しています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護ロボットを体験するフェアなどのロボット関連事業の実施 空き店舗を活用したコミュニティカフェ出店の支援 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業訪問件数 9件(H25) → 38件(H26) 商店街活性化にむけた各種イベント等の開催数 5回(H24) → 12回(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 20 地域とつながる都市農業・森林づくりの推進		あなたの判定	
<p>農業の新たな担い手の確保や農地の集約化、用水路等の農業基盤施設の整備、鳥獣被害対策など、農業経営の安定化を促すとともに、農畜産物のブランド化や6次産業化など、農業の活性化に取り組んでいます。</p> <p>また、森林・水源管理道などの林業基盤施設の整備を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 就農初期段階の青年就農者への給付金の支給 有害鳥獣を対象とした食肉加工施設設置への支援 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 荒廃農地面積 10.5ha(H24) → 6.0ha(H26) 農畜産物ブランド認定制度による認定数 4品目(H24) → 5品目(H26) 水源管理道の整備延長 200m(H24) → 1,031m(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

施策 21 伊勢原ならではの観光魅力づくり		あなたの判定	
<p>大山・日向を中心とした歴史・文化・自然などの地域資源を活用するとともに、市民や事業者などとの協働により、魅力ある観光地づくりを進めています。</p> <p>また、大山街道や歴史的に関わりのある地域との連携を図り、広域観光の拡大を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山インフォメーションセンター（情報発信拠点）の新設 ・厚木・伊勢原・秦野にまたがる広域ハイキングルートの設定 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山・日向を訪れた入込観光客数 104万人(H24) → 110万人(H26) ・旅行ガイドブック「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン改訂4版(仏語)」への大山の掲載 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市公式イメージキャラクター「クルリン」の活用 ・原動機付自転車を対象とするご当地ナンバープレートの作成と配布 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞各社等における本市のPR(ピーアール)に繋がる記事の掲載件数 307件(H23) → 820件(H26) ・本市への転入超過者数 転出超過(H23) → 転入超過〔+152人〕(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	
施策 22 いせはらシティセールスの推進		あなたの判定	
<p>本市の豊富な地域資源を市内外に効果的にアピールするため、シティプロモーション推進計画を策定するとともに、公式イメージキャラクターの活用や積極的な情報発信などにより、本市のイメージや知名度の向上を図り、地域の活性化を促しています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市公式イメージキャラクター「クルリン」の活用 ・原動機付自転車を対象とするご当地ナンバープレートの作成と配布 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞各社等における本市のPR(ピーアール)に繋がる記事の掲載件数 307件(H23) → 820件(H26) ・本市への転入超過者数 転出超過(H23) → 転入超過〔+152人〕(H26) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産業用地である横浜伊勢原線沿道地区の市街化区域への編入 ・伊勢原北インターチェンジ周辺における埋蔵文化財調査の実施 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域に編入する新たな産業系区域の面積 -ha(H24)→22ha(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	
施策 23 地域特性を生かした新たな産業基盤の創出		あなたの判定	
<p>広域幹線道路整備による交通のアクセス性などの地域の優位性を生かし、都市計画道路横浜伊勢原線沿道地区に新たな産業用地を創出するとともに、企業誘致に取り組んでいます。</p> <p>また、新東名高速道路や国道246号バイパスの伊勢原北インターチェンジ周辺地区における新たな交流拠点の形成を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな産業用地である横浜伊勢原線沿道地区の市街化区域への編入 ・伊勢原北インターチェンジ周辺における埋蔵文化財調査の実施 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域に編入する新たな産業系区域の面積 -ha(H24)→22ha(H26) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線用地先行取得の実施 ・伊勢原駅北口周辺地区整備に向けた地元説明会及び勉強会の開催 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線の用地取得の割合 28.0%(H23)→31.1%(H27) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	
施策 24 交流がひろがる拠点の形成		あなたの判定	
<p>伊勢原駅北口周辺地区は、市の玄関口としてふさわしい賑わいと活力ある交流拠点の形成を目指し、関係権利者と整備に向けた検討を進めるとともに、喫緊の課題となっている交通環境の改善を図るため、都市計画道路伊勢原駅前線の整備を段階的に進めています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線用地先行取得の実施 ・伊勢原駅北口周辺地区整備に向けた地元説明会及び勉強会の開催 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線の用地取得の割合 28.0%(H23)→31.1%(H27) 	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
	3	あまり満足でない	
	4	満足でない	
<p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線用地先行取得の実施 ・伊勢原駅北口周辺地区整備に向けた地元説明会及び勉強会の開催 など <p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路伊勢原駅前線の用地取得の割合 28.0%(H23)→31.1%(H27) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
	3	あまり重要でない	
	4	重要でない	

■ここからは、「都市力」に関する質問です。

施策 25 地域の個性あふれるまちづくりの推進		あなたの判定	
<p>市民が主体となって取り組む地域のまちづくり活動や景観まちづくり活動への支援を進めるとともに、景観計画・条例を施行し、地域の景観を生かしたまちの形成に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組 ・景観に関するシンポジウムやワークショップの開催 ・良好な景観形成に向けた景観計画の策定や景観条例の制定 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・地域まちづくり活動の実践件数 0件(H24) → 6件(H26) ・景観まちづくりの取組件数 2件(H24) → 3件(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない
施策 26 生活環境美化の推進		あなたの判定	
<p>環境美化に関するマナーや意識の啓発、パトロール実施などによりごみの散乱を防止し、清潔で快適な生活環境の維持に努めるとともに、公園や河川などの身近な公共施設の美化に市民と協働で取り組み、きれいで美しいまちづくりを進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・ポイ捨て・犬のふんの放置・路上喫煙の防止に関するパトロールの実施 ・公園の美化活動を進める公園愛護会への支援 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・ポイ捨て防止に関する啓発活動日数 0日(H23) → 15日(H26) ・登録団体による美化活動が行われている公園の数 20公園(H23) → 25公園(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない
施策 27 自然共生社会の構築		あなたの判定	
<p>生態系に配慮した水路の整備や合併処理浄化槽の普及を推進し、水源等として利用されている河川の環境保全を進めるとともに、教育機関や市民、事業者と連携し、環境教育や環境啓発イベントの実施など、環境保全活動の充実に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組 ・市民環境団体との協働による環境啓発イベントの開催 ・生態系に配慮した自然石による護岸の整備 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・環境学習の年間実施回数 64回(H23) → 91回(H26) ・アユがすめるレベルの河川数 4河川(H23) → 9河川(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない
施策 28 低炭素・循環型社会の構築		あなたの判定	
<p>太陽光発電設備やみどりのカーテンの普及など、温室効果ガス削減の取組を進めています。 また、ごみの減量化・資源化に取り組み、環境負荷の少ない社会の実現に向けた取組を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・大山第二駐車場への電気自動車用急速充電器の設置 ・携帯電話など使用済小型家電の分別回収の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・市内における太陽光発電総出力量 3,000kW(H23) → 8,514kW(H26) ・使用済小型家電の回収台数 1,500台(H24) → 7,824台(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない
		重要度	1 重要である
			2 やや重要である
			3 あまり重要でない
			4 重要でない

施策 29 バリアフリー対策の推進		あなたの判定	
<p>誰もが安全で円滑に移動できるよう、歩道等の整備や歩行空間のバリアフリー化を進めるとともに、バス事業者と協調しながら、ノンステップバスの導入を促し、公共交通機関のバリアフリー化に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩行者と自転車の円滑な移動を確保する歩道等の整備 ノンステップバス導入に係るバス事業者への支援 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩行空間が改善された道路の整備率 44.4%(H23) →80.8%(H26) ノンステップバス導入台数 4台(H25-26累計) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 30 移動しやすい交通対策の推進		あなたの判定	
<p>バス路線の維持拡充に取り組むとともに、鉄道事業者に対する運行内容等の改善の働きかけなど、公共交通対策に取り組んでいます。</p> <p>また、自転車の交通安全教育や交通マナーの啓発に取り組み、安全で移動しやすい交通環境づくりを進めています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 愛甲石田南口から東成瀬周辺地区を循環するバス路線の新設 交通安全教室の開催や自転車マナーアップキャンペーンの実施 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 路線バスの年間輸送人員数 859万人(H23) → 909万人(H26) 全交通事故のうち自転車が関係する交通事故 24.9%(H23)→16.8%(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 31 都市の機能を高める基盤施設整備の推進		あなたの判定	
<p>新東名高速道路や国道246号バイパスとそのアクセス道路の整備を促すとともに、都市計画道路などの地域の幹線道路の整備を進めています。</p> <p>また、公共下水道(汚水)の普及に向けた整備を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路田中笠窪線整備事業の実施 公共下水道(汚水)整備工事の実施 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 田中笠窪線整備事業の実実施計画内容に対する進捗率 0.2%(H24) → 11.9%(H26) 公共下水道(汚水)の市街化区域整備済面積 970.5ha(H24)→982.3ha(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない
施策 32 公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進		あなたの判定	
<p>公共施設の計画的な修繕や維持管理を行い、公共施設の長寿命化に努めるとともに、時代のニーズに対応した、公共施設の有効利用を進めるなど、効率的で機能的な施設管理に取り組んでいます。</p> <p>■これまでの主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋りょうの耐震化工事などの予防的修繕の実施 公園遊具の更新や総合運動公園体育館天井改修工事の実施 <p style="text-align: right;">など</p>	満足度	1	満足である
		2	やや満足である
		3	あまり満足でない
		4	満足でない
<p>□これまでの成果の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋りょうの修繕及び耐震化済みの橋りょう数 0橋(H24) → 2橋(H26) 公園遊具の更新数 6公園7遊具(H25)、8公園12遊具(H26) 	重要度	1	重要である
		2	やや重要である
		3	あまり重要でない
		4	重要でない

■ここからは、「自治力」に関する質問です。

施策 33 市民や様々な団体との市民協働の推進		あなたの判定		
<p>市民活動への参加を促し、市民や団体の活動が自主的・継続的に進められるよう、相談や育成、交流などの支援を実施するとともに、様々な団体や事業者などが市と協働関係を構築し行動する、市民協働のまちづくりを進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・市民の自主的な市民活動を支援する市民活動サポートセンターの運営 ・市民又は行政からの提案による協働事業の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・市民活動サポートセンター利用登録団体数 114 団体(H23)→187 団体(H26) ・市民協働事業の相談件数 20 件(H24) → 24 件(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
		2 やや重要である	3 あまり重要でない	4 重要でない
施策 34 多様なつながりで支える地域運営の推進		あなたの判定		
<p>自治会活動等への支援や、地域住民の自主的な活動の場である地域のコミュニティセンターの管理運営を行い、住民のつながりや支え合いの意識を高めるとともに、地域コミュニティの活性化を促しています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・自治会連合会ホームページの作成などの自治会運営への支援 ・地域コミュニティセンターの管理・運営 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・自治会加入世帯数 35,416 世帯(H24) → 35,479 世帯(H26) ・地域の情報をまとめたホームページを作成している地域数 0 地域(H24) → 7 地域(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
		2 やや重要である	3 あまり重要でない	4 重要でない
施策 35 市民に身近な市役所づくり		あなたの判定		
<p>行政情報を市民にわかりやすく公開し、身近に感じられる透明性の高い市役所づくりを進めています。 また、情報通信技術を活用した行政サービスの拡大や情報発信の充実など、利用しやすく信頼性の高いシステムの構築を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・市ホームページのリニューアル ・「広報いせはら」の希望者への戸別配布の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・市ホームページアクセス件数 67 万件(H23) → 77 万件(H26) ・電子申請・届出サービスを利用して本市へ申請できるメニュー数 12 項目(H23) → 15 項目(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
		2 やや重要である	3 あまり重要でない	4 重要でない
施策 36 健全で安定した財政運営		あなたの判定		
<p>市債残高の縮減や財政調整基金の確保など、財政基盤の強化に取り組むとともに、様々な環境の変化に柔軟に対応できる健全で安定した財政運営に努めています。 また、まちづくり市民ファンドの創設や広告事業の拡大など、新たな財源確保に向けた取組を進めています。</p> <p>■これまでの主な取組 ・市ホームページや公用自動車などへの企業有料広告の募集 ・滞納処分により差押さえた財産のインターネット公売の実施 など</p> <p>□これまでの成果の一例 ・経常収支比率^(※1) 96.4%(H23) → 94.6%(H26) ・財政調整基金残高^(※2) 0.6 億円(H23) → 8.2 億円(H26)</p>	満足度	1 満足である	2 やや満足である	
	重要度	3 あまり満足でない	4 満足でない	1 重要である
		2 やや重要である	3 あまり重要でない	4 重要でない

- 3 あなたはこれまで、どのようなボランティア活動に参加したことがありますか。(〇はいくつでも)
「その他」を選ばれる場合は、カッコ内に具体的にお書きください。

1 高齢者支援に関する活動	2 障害者支援に関する活動
3 子育て支援に関する活動	4 自然・環境保護に関する活動
5 体育・スポーツ・文化に関する活動	6 災害ボランティア活動
7 医療に関する活動(院内ボランティア)	8 青少年の健全育成に関する活動
9 国際交流(協力)に関する活動	10 その他〔 〕
11 参加したことはない	

IV 幸福実感についてうかがいます

本市では、第5次総合計画の将来都市像に「しあわせ創造都市 いせはら」を掲げ、誰もが幸せを実感できる明るい未来を築いていくことをめざし、さまざまな取組を進めております。

そこで、幸福実感について、市民の皆さまの意見を聞き、今後の市政に反映させるため、あなたの幸福の捉え方などについてうかがいます。

- 1 現在、あなたは実感としてどの程度幸せですか。
最高を10点、最低を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ選び、〇で囲んでください。

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 2 幸福実感を判断する上で、あなたが重視した事項は何ですか。(〇は3つまで)

1 家族関係	2 友人関係
3 健康状態	4 所得・収入
5 就業状況(仕事の有無・安定)	6 やりがいのある仕事
7 趣味などの生きがい	8 地域とのつながり
9 地位や名誉	10 良好な生活環境
11 自由な時間	12 その他〔 〕

V 市政情報の入手方法などについておうかがいします

1 あなたは、日頃SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を利用していますか。

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

※SNSとは、インターネット上の交流を通して、社会的なつながりを構築するサービスをいいます。代表的なものとして、フェイスブックやツイッター、LINE などがあります。

2 あなたは、市からの情報を、主に何から得ていますか。（○は3つまで）

- | | |
|------------|--------------------|
| 1 広報いせはら | 2 市公式ホームページ |
| 3 市公式ツイッター | 4 市公式フェイスブック |
| 5 新聞記事 | 6 タウン紙 |
| 7 コミュニティFM | 8 自治会回覧・掲示板 |
| 9 友人・知人 | 10 市の窓口・パンフレット・チラシ |
| 11 その他（ | ） |

3 あなたは、「広報いせはら」をどの程度読んでいますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 毎号よく読んでいる | 2 毎号ざっと目を通す |
| 3 ときどき読む | 4 ほとんど読まない |
| 5 全く読まない | |

4 あなたは、市のホームページをどの程度見ますか。（○は1つ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 ほぼ毎日みる | 2 よく見る（週に数回） |
| 3 たまに見る（月に数回） | 4 ほとんど見ない |
| 5 見たことがない | |

Ⅵ 伊勢原に対する愛着や誇りなどについておうかがいします

現在、「いせはらシティプロモーション推進計画」に基づき、市民の皆さんが、伊勢原に住むことに喜びを感じ、市外からも「訪れたい」「住みたい」と思っただけけるよう、市民、関係機関が協力して、シティプロモーション活動に取り組んでいます。そうした市民の皆さんの思い（現状値）を把握するため、以下の項目についてうかがいます。

以下の（１）から（８）の項目それぞれについて、あなたご自身はどのくらい感じていますか。
最高を10点、最低を0点として、いずれかの数字を1つだけ選び、○で囲んでください。

（１）伊勢原に愛着を持っている

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（２）今後も伊勢原に住み続けたい

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（３）伊勢原のことを細部までよく知っている

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（４）伊勢原に誇りを持っている

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（５）伊勢原について自慢したいことがある

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（６）自分は伊勢原に貢献している

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（７）伊勢原の地場産品を購入したり、観光やレジャーなどで伊勢原を訪れたりすることを、友人・知人に薦めたい

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

（８）伊勢原に住むことを友人・知人に薦めたい

点	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	点
---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 最後に、今後のまちづくりや市政について、ご意見などがありましたらご自由にお書きください。

調査項目は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

*この調査票を同封の返信用封筒に入れ、1月29日（金）までに郵便ポストへ投函してください。